



令和2年度

オンライン開催

日本語学校教育研究大会

日本語学校教育の挑戦

— withコロナ・postコロナ・そしてNew normalへ —

1日目 2月27日(土)

9:00～ 受付 (9:40～10:00 オンライン参加についての事前説明)

10:00～10:30 開会挨拶

10:30～11:00 講演「コロナ禍での特別措置と告示基準の適用等について(仮)」
出入国在留管理庁 担当官

11:00～11:30 講演「文化庁における日本語教育施策及び審議状況報告について」
文化庁国語課 日本語教育調査官 増田 麻美子

11:30～12:00 上記講演に関する質疑応答

昼休憩

13:00～15:00 パネルセッション「ポストコロナ時代の日本語教育を考える」
モデレータ 山本 弘子(カイ日本語スクール 代表)
登壇者 江副 隆秀(新宿日本語学校 校長)
佐久間 みのり((学)石川学園横浜デザイン学院 日本語学科教務主任)
平岡 憲人(清風情報工科学院日本語科 校長)
ドハティー 祥子(English UK理事、Celtic English Academy代表)(録画出演)
コメンテータ 保坂 敏子(日本大学 大学院 総合社会情報研究科文化情報専攻教授)

2日目 2月28日(日)

9:00～ 受付 (9:40～10:00 オンライン参加についての事前説明)

10:00～10:05 趣旨説明

10:00～10:05 趣旨説明

10:05～11:35 対談「日本語学校教育のニューノーマル(新常態)を考える」
當作 靖彦(カリフォルニア大学サンディエゴ校 教授)

昼休憩

昼休憩

13:00～13:45 講演「オンライン授業のデザイン——学び続ける日本語教師」

休憩

休憩

14:00～14:30 実践ちょっと見(各日本語教育機関における実践・事例の報告、参加者との意見交換)

14:45～15:15

※なお日程等詳細については変更がある可能性もあります。

参加費

維持会員・準会員	2,200円
賛助会員	3,300円
その他・個人	4,400円

申込期限 2021年2月12日(金)

御参加には事前申し込みが必要です。

日程詳細・参加申込み方法等については、
協会ホームページ www.nisshinkyō.org をご覧ください。

※いずれも税込・1人当たりの価格です。



一般財団法人日本語教育振興協会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-1石山ビル2F TEL: 03-5304-7815